

令和2年度 3年次通信

未来のために

自身や家族が感染しないか、いつ学校が再開できるのか、進路活動はどうなるのだろうかなど、多くの不安を抱えていることと思います。

しかし、この緊急事態宣言下で、どのように生活を送るかを、みんなが正しく判断し行動することが、みんなと家族の健康や命を守り、平穏な日常生活に近づくことができます。このことをよく理解し、もうしばらくの間、不要不急の外出を控える、三密（密閉・密集・密接）を避けるなど、今までに言われてきたことを実践しましょう。

また、学校が再開すると、すぐに進路活動を行うことになると思います。担任はもとより、副担任や進路指導部、各教科・学科がみんなの進路実現に向け、全力でバックアップをしますが、まずは、みんなの目標が定まらなければ、背中を押すことができません。

臨時休校中に、進路について保護者の方と話し合う、進路実現に向けて学習（学校からの課題やSPI、一般常識など）に取り組むなど、この期間を少しでも有効に活用しましょう。

次に、日本学生支援機構の奨学金申し込みですが、第一期（4月24日～5月31日）は緊急事態宣言延長のため、多くの家庭が申し込むことができなくなることから、7月1日～31日まで申し込みの第三期を設定するとの連絡がありましたので、慌てることなく準備をしてください。

生きていくために大事なこと

◎努力

勉強や仕事を花開かせるものは努力であり、これがあるかないかで、その人間が世界とどのくらい逞しく結び合うことができるかが決まる。

◎忍耐

我慢できない者に、豊かな人生は訪れない。花がそうだ。長い年月土の中で育ち、やっと芽を出し、それからまた長い戦いがあった後に、花を咲かせる。

◎思いやること

他人を思いやることができないと、社会で生きていくことは難しい。人間は一人では生きていけない生き物である。誰か彼かそばに他人がいる。その人間の心を思いやることが大事である。

◎平常心

どんな時も、慌てず静かに立ち向かうことが大事である。そうすれば必ず解決策を得ることができる。

◎人の話を聞くこと

大事な事柄というものは、じつは全て人の話の中にある。相手が何を言っているのかきちんと耳を傾ける。それが正しいか間違えであるかを自分自身の中で判断する。

つまり人の話を聞くことの大事な理由は、自分で気がつくということである。